

降幡古民家の会 臼杵ツアー



2018年2月20日10時30分晴れ、臼杵市観光交流プラザ(降幡会長が手掛けられた建物)に集合したのは、今回初めてご参加の石谷林業様のお二人、松本の館そば様の御姉妹、御宿まるや様、カネホン商店様、降幡会長と専務様、臼杵の町を案内して下さる臼杵市商工会議所会頭の小手川様(フンドーキン醤油株式会社社長)と幹事をつとめたさやの湯処からの2名、計11名でした。

まず、旧稲葉家長屋門前を通り、二王座歴史の道から切通しを抜ける趣のある石畳の道を散策し、八町大路を通り降幡会長の作品のサーラ・デ・うすきを見学しました。臼杵のまち並みにすっかり溶け込んだとても降幡会長らしい複合施設です。



サーラ・デ・うすき

街のあちこちに古家を再生したカフェや、お土産屋さんを見かけます。

丁度、ひな祭りがまちかだったこともあり、各所で歴史を感じる雛飾りや、臼杵雛という質素儉約を旨とした江戸時代から



二王座の切通

伝わる紙の雛が飾ってありました。

やっとお昼になりました。小手川商店では美味しい臼杵の郷土料理を昼食にいただきました。



小手川商店



かやく
キラスマ飯
鶏天/鯛味噌
卵の味噌漬け
海藻の麦味噌汁
お新香(仏手柑)
クチナシで着色

した黄飯、泡雪 etc

郷土の誇り文学者野上弥栄子氏のご実家は小手川家です、小手川商店の前にある記念館では、小手川会頭から野上弥栄子氏の生前のご様子を伺うことができ一層興味深かったです。



小手川酒造



野上弥栄子文学記念



荘田平五郎記念こども図書館

荘田平五郎記念こども図書館（臼杵出身の故荘田平五郎氏は旧三菱財閥の大幹部でした）、稲葉家（旧藩主）下屋敷も降幡会長の手で再生されたものです。正に、臼杵の街中が降幡会長の作品集です。



稲葉家下屋敷

その後、車に分乗して、野上弥栄子氏が生前東京世田谷で住んでいた居宅（降幡会長の手で移築した建物）に向かいました。道が分かりにくく、中学校の校庭を道路代わりに走り抜けたのにはびっくりしましたが、小手川氏の話によりますと、所有地を中学校に寄付したので、そこを通行する権利があるとのこと！



世田谷の家



山海荘

野上弥栄子世田谷の家は、河口に近い干潟を見晴らす絶好のロケーションです。

隣接した建物は小手川会頭の経営するフンドーキン醤油(株)の迎賓館である山海荘で、茶室を建物の中に取り込んだ豪華な建物でした。

少し歩き疲れましたが、三々五々臼杵市郊外にある川口屋別亭久楽殿に集合し、富士屋 Gallery 一也百-はなやもものご夫婦、石谷さんのご家族お二人と久楽さんのご主人を加え、17時より16名の宴会となりました。久楽さんの建物は元遊郭だった建物を中心に、降幡会長が再生したものです。



豊後水道のフグは
歯ごたえといい、
その品の良いうま
みといい、今まで
食べたフグは一体
なんだったのか！
とってしまいました。

そのうえ久楽さんから、貴重な採れたての関サバを差し入れて
いただき、その新鮮さ美味しさに驚嘆しました。



小手川酒造さんからは、今年の「新酒」のあらばしりを
いただきました。

めの「久楽流フグ雑炊」は、こくがあってそのくせさっ
ぱりしており、正にめにふさわしいお味でした。

今回の臼杵ツアーでは、降幡会長の臼杵にかける情熱を目の当たりに目にしました。そのきっかけは、小手川氏の奥様の熱意によって昭和 60 年に、小手川会頭のご自宅を降幡会長が再生されたことです。これが、臼杵市が古い文化財の再生を街の再開発と活性化に取り組む大きなインパクトになったと伺いました。降幡会長が長年、時間の流れと歴史を未来につなぐお仕事をされ、壊してしまえば何も残らない古家が、先生の手によって現在に蘇り生き命を得、暮らしやビジネスの未来につながるすばらしさを、ここ臼杵で改めて確認しました。

遠方からご参加いただいた降幡古民家の会会員の皆様、お忙しい中、臼杵の町をくまなく案内して
くださった小手川会頭様、お土産までいただきありがとうございました。また別府の詳細な情報や
臼杵までの「足」を提供くださった富士屋ギャラリー様ありがとうございました。久楽様お世話に
なりました、フグも関サバも最高でしたね！ありがとうございました。

天候にも恵まれ、本当に楽しく、大変印象に残る臼杵ツアーでした。

番外編



臼杵の帰りに別府八湯の一つ鉄輪温泉の富士屋 Gallery 様へ寄せていただきました。
鉄輪の断層崖の下にある明治に建てられた老舗旅館は、降幡会長の手により Gallery として再生され、天井の梁が美しい古くてモダンなコンサート会場やギャラリーとして営業されています。



鉄輪は蒸し湯が有名ですが、温泉（地獄という！）だけでなく、別途温泉の蒸気が配管されていて、蒸し窯料理ができるようになっているのが面白かったです。下の写真は、蒸し釜です。蒸し卵美味しかったです、ごちそうさまでした。

さやの湯処 谷口慈雨子 記